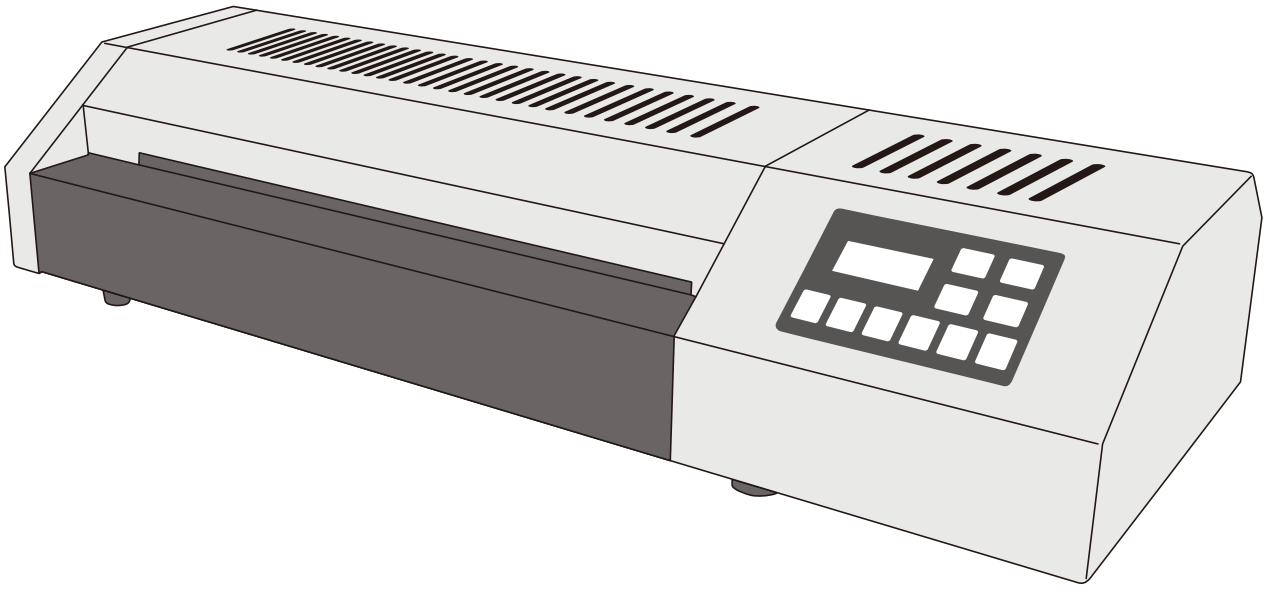
Lamipacker®

FUJIPLA

LPD3224 HOLLY

取扱説明書(保証書)

この度は当社製品をお買上げいただきありがとうございました。
ご使用になる前に説明書をお読みいただき、
正しく安全にご使用ください。
また、この取扱説明書（保証書）は大切に保管してください。



フジプラ株式会社
ホームページ　http://www.fujipla.co.jp/
ヘルプデスク
お問い合わせ　0120-227-846

この度は、ラミパッカーをお買い上げいただきありがとうございます。
本機はホットラミネート用パウチフィルム（当社商品「CPリーフ」）を使い用紙などの表面に、透明なプラスチックフィルムをラミネート（積層）する機械です。ラミネートされた紙などは、表面に光沢が出て美しくなり、耐水性、対磨耗性に優れたものとなりますが、逆に、一旦ラミネートされたフィルムは剥がすことが困難となりますのでご注意くださるようお願い申し上げます。
本説明書は必ず保管してください。

警　　告

分解禁止

巻込注意

感電注意

高温注意

⚠ ご自分では分解・改造・修理などをしないこと。万一、巻き込み等のトラブルが発生した場合は直ちに電源スイッチをOFFにして電源コードを外して販売店または当社に連絡していただき、その指示に従ってください。
⚠ ネクタイ・ネックレス等、巻込みやすい服装は避けること。髪が引き込まれないように注意すること。
⚠ 万一、巻き込んだ場合には直ちに電源をOFFにすること。
⚠ 機械に水をかけないこと、ぬれた手で操作しないこと。
⚠ 電源コードを機械の下にはさまないこと。
⚠ 移動する時は、必ず電源コードを抜くこと。
⚠ 機械の上部面およびラミネート仕上がり品は熱くなっております。
⚠ ラミネート禁止物（次項の「対象物」を参照してください）はラミネートしないこと。
⚠ 危険物のラミネートまたは誤った操作で発煙することがあります。
⚠ 締め切った室内では、こまめに換気を行うこと。

安全取扱説明

安全にご使用いただくために、次の注意事項を必ずお守りください。

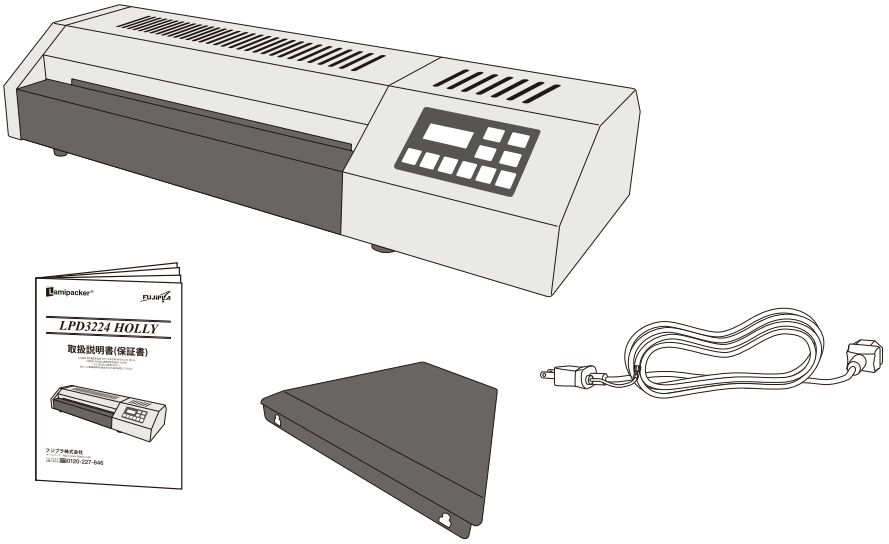
設置場所	1)湿気の多い場所、クーラーの吹き出し口近くは避けてください。電気絶縁が劣化し漏電する危険性があります。 2)本機は平らな所に設置し、フィルム取り出し口側はラミネートされたものが取り出せるスペースをあけてください。 3)本体の上に物を置かないでください。 4)電源は必ずAC100Vから取ってください。たこ足配線は絶対にしないでください。 5）閉めきった部屋では、こまめに換気を行なってください。 6）感電防止のため、必ずアースを取り付けてください。アース線を取り付ける時は電源プラグをコンセントから抜いた状態で接続してください。アース線の取り付けは電気工事店または、販売店にご相談ください。 7)延長コードは使用しないでください。
ラミネートフィルム	必ず当社純正フィルム「CPリーフ」をご使用ください。フィルムの特性が合わないと、巻込むことがあります。
対象物	ラミネートは熱を加えて圧着していきますが、操作の手違いなどにより失敗したり、フィルムを巻き込んだりすることがあります。次のようなラミネートはお止めください。 1)発火性の物、熱に溶けやすいもの（塩ビ、ポリエチレン等）。 2)たった1枚しかないような大切なもの。 3)フィルムを含めて0.8mm以上の厚さのもの。 4)感熱紙・クレヨンで描いた絵など熱で変色・変質するもの。
機械操作	1)機械本来の使用目的以外には使用しないでください。 2)機械操作中は機械のそばを離れないでください。
保管場所	このような場所には保管しないでください。 1)極端に湿度が高い、または低い場所。 2)ほこりの多い場所。

目　　次

警告……1
安全取扱説明……1
1. 内容物の確認……2
2. 各部の名称と機能……2
3. ラミネート加工上の注意……3
4. ご使用方法……4
5. 作業の終了……5
6. ゴムロールの清掃……5
7. 困ったときには……6
8. 機械仕様……6
保証規定……7

1.内容物の確認

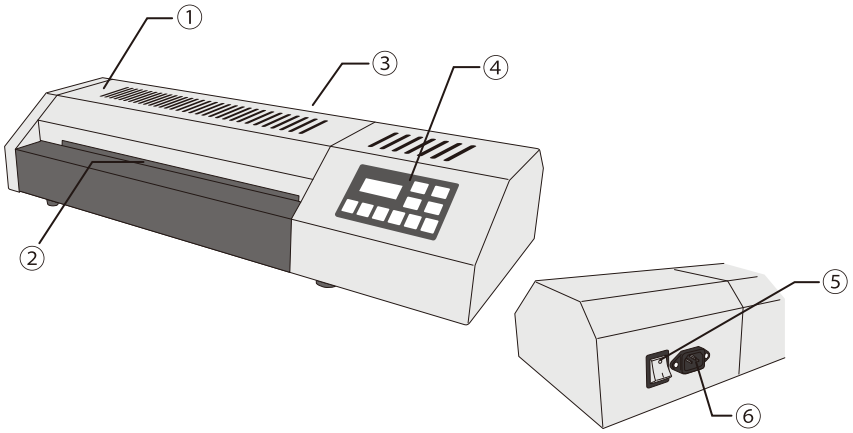
●本体
●電源コード（電源プラグ）
●取扱説明書（保証書付属）
●リアトレー



2.各部の名称と機能

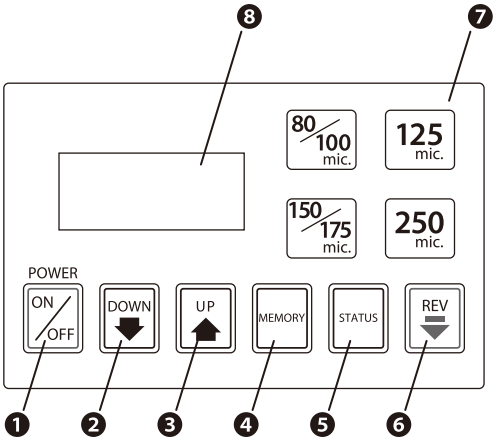
各部の名称

①カバーケース
②挿入口
③排出口
④操作パネル
⑤電源スイッチ（本体後部）
⑥インレットソケット（本体後部）



各部の機能

❶ON/OFFボタン
このON/OFFボタンを押しますと、ヒーターが動作し、パネル上のボタンが機能可能となります。
❷DOWNボタン
液晶パネルに表示されている温度の設定値を下げます。
❸UPボタン
液晶パネルに表示されている温度の設定値を上げます。
❹MEMORYボタン
最後に設定した温度の設定値を呼び出します。
❺STATUSボタン
このボタンを押している間、液晶パネルにヒートロールの現在の温度を表示します。
❻REVボタン
このREV(逆転)ボタンを押しますと、ブザーが鳴り、ローラーが逆転します。
❼プリセットボタン
各フィルム厚に対応した温度に設定します。
❽液晶パネル
設定温度と対応するフィルム厚を表示します。



⚠注意

本製品は、海外向けの製品と兼用の仕様になっているため、プリセットボタンや液晶パネルに80mic.・125mic.・175mic.などの表示がございます。日本国内には80mic.・125mic.・175mic.のフィルムは流通しておりませんのでご注意ください。

3.ラミネート加工上の注意

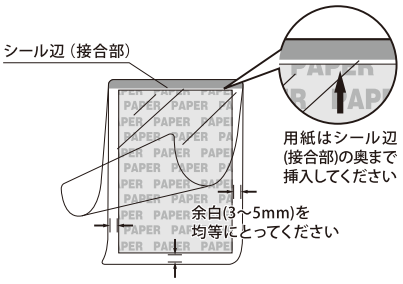
ラミネートは熱を加えて圧着しますが、操作の手違いなどにより失敗したり、フィルムを巻き込んだりする可能性が有ります。次のようなラミネート加工はやめてください。

＜ラミネートされるものについて＞

●ラミネートは紙(写真を含む)専用です。金属・ビニール製品・布・木片等をラミネートしないでください。また、ラミネートは熱で溶けた樹脂が紙にしみ込み接着しますのでコーティング処理された紙や油分を含むコート紙等は充分な接着が得られず、剥れなどが発生する恐れがあります。また、水分を多く含む紙(出力直後のインクジェットプリント紙、プリント直後の写真など)をラミネートした場合に細かい気泡の発生や接着不足、波打ち(しわ)状態が発生する恐れがありますので、十分に乾燥した後にラミネートする事をお勧めします。
●感熱紙・クレヨン画など熱により変色・変質する紙をラミネートしないでください。
●可燃物(セロハン等)・軟化しやすい物(塩ビ、ポリエチレン等)を絶対にラミネートしないでください。
●再生することが不可能なような貴重なものをラミネートしないでください。
●フィルムを含めて厚さ0.8mm以上になるものをラミネートしないでください。
●紙や写真をはさまないで、フィルムだけでラミネートしないでください。

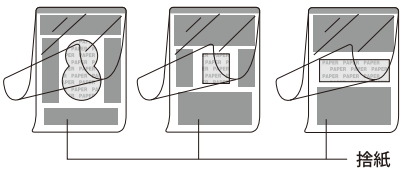
＜ラミネートするとき＞

●ラミネートする紙を必ずフィルムのシール部に押し当てて(先端から2～3mmまで)セットしてください。
●必ずフィルムはシールされた側(接合部)からラミネーターに入れてください。
●ラミネートする前に、同じような紙質のもののテストラミネートにて温度状況を確認されてからラミネートすることをお薦めします。
●15分以上ラミネートしない時は、ON/OFFボタンをオフにしてください。



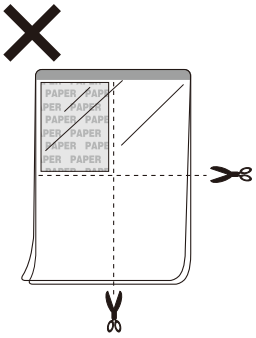
＜ラミネートフィルム＞

●フィルムの特性が合わないとトラブルの原因となることがありますので、必ず当社純正ホットラミ用ラミネートフィルム『CPリーフ』をご使用ください。詳細に関しては販売店または当社ヘルプデスクにお問い合わせください。
●絶対に片面のみのラミネートはしないでください。
●最適なサイズのフィルムがない場合は、大きめのフィルムを使用して捨て紙を空いたスペースに入れてラミネートしてください。ラミネート後、サイズに合せてカットしてください。

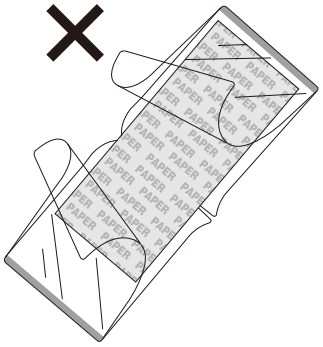


⚠禁止

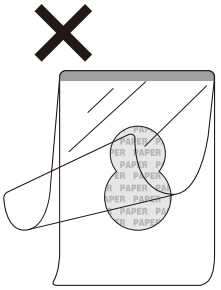
ご注意ください。故障の原因になります。



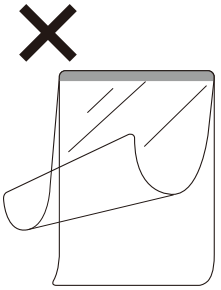
ラミネート加工前の
フィルムカットは禁止



ラミネートフィルムの
継足は禁止



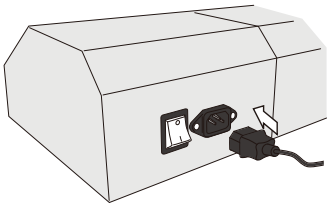
用紙とフィルムのサイズ
が合わないものや余白
が多いものは禁止



ラミネートフィルム
のみの使用は禁止

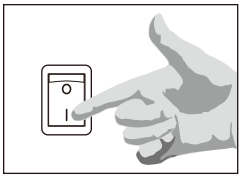
4.ご使用方法

1) リアトレーのセット
ラミネーター本体の後方にリアトレーを取付けてください。

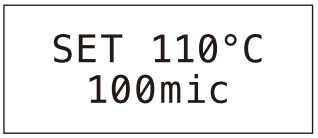


2) 電源コードの接続
電源スイッチがオフ(○)側になっていることを確認してください。付属の電源コードを本体後部のインレットソケットに接続した後、コンセント(AC100V)に差込んでください。

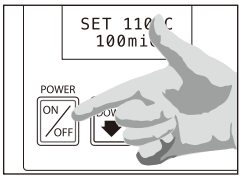
3) 電源投入
本体後部の電源スイッチをオン(｜)側へ押して電源を入れてください。
液晶パネルに「LPD3224」と表示されて、ブザーが鳴ります。



4) ラミネート準備
操作パネル上のON/OFFボタンを1回長押ししてONにします。液晶パネルには初期設定温度「110℃」が点滅して表示されて予熱を開始します。液晶パネルには参考までに設定温度に対応したフィルムの厚みが表示されます。



5) 温度の設定
使用するラミネートフィルムの厚みに応じて、プリセットボタンを押して温度を設定します。温度の微調整を行う場合は、UP,DOWNボタンで1℃ごとに微調整してください。

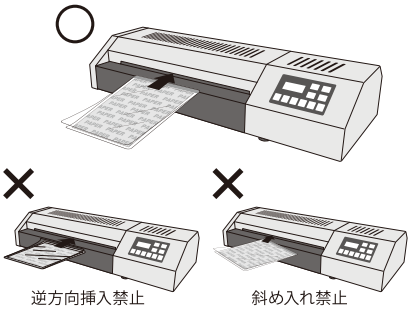


6) ウォームアップ完了
予熱が完了しましたら、液晶パネルに表示されている設定温度の点滅が停止し、ブザーが鳴ってラミネート可能を知らせます。

⚠注意

ヒートロールが一定温度まで温まると、冷却ファンは回転を開始します。

7) ラミネート加工開始
ラミネートフィルムをシール辺（接合部）からラミネーターの挿入口にまっすぐに挿入します。



8) ラミネート加工終了
ラミネート加工されたフィルムが後方の排出口から排出されます。取り出して平らな場所で常温になるまで冷ましてください。
連続してラミネートする時は、必ず加工されたフィルムを排出口から取り出した後で、次のラミネートフィルムを挿入してください。

＜STATUSボタン＞
現在の温度を確認したい場合は、STATUSボタンを押してください。ボタンを押している間は液晶パネルにヒートロールの現在の温度が表示されます。

＜REVボタン＞
ラミネート加工を中止したい場合は、REVボタンを押してください。逆転してフィルムを排出します。

＜スタンバイモード＞
各スイッチを操作しない状態が約15分続くと、ブザー音が鳴って自動的にスタンバイモードに切り替わります。スタンバイモードは液晶パネルに「Stand-by」と表示され、モーターは回転したまま加熱を中止します。
加工を再開する場合は、REVボタンを押して、スタンバイモードを解除してください。

＜モーターオフモード＞
スタンバイモードから約45分間各スイッチを操作しない状態が続くと、ブザー音が鳴って自動的にモーターオフモードに切り替わります。モーターオフモードは液晶パネルに「Motor OFF」と表示され、モーターと冷却ファンの回転を中止します。
加工を再開する場合は、REVボタンを押して、モーターオフモードを解除してください。

5.作業の終了

作業が終わりましたら本体後部の電源スイッチをオフ(○)にし、電源プラグをコンセントより外してください。

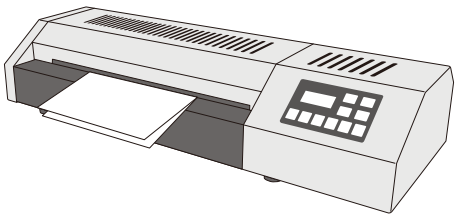
⚠注意

●ご使用後は本体が十分に冷めてから収納してください。
●押入れなどのホコリの多い場所、高温多湿な場所に保管しないでください。

6.ゴムロールの清掃

ラミネートが終了しましたら、ゴムロールの簡単な清掃を行ってください。ゴムロールが汚れていますと巻き込みの原因となりますので、加工後は必ずクリーニングを行って汚れを取除いてください。また、古くなった汚れは非常に取り難くなりますので、こまめに清掃を行ってください。

1) カレンダーやカタログ等(中手)の用紙を二つ折りにし、折り目の方向から機械に挿入します。
2) これを数回繰り返してください。



⚠注意

ローラー清掃の際にコピー用紙などの薄手の用紙を使用しますと、巻き込む恐れがありますので、使用しないでください。

7.困ったときには

こんな時	確認してください	処置方法
電源が入らない	電源プラグが正しくコンセントに入っていますか？	電源プラグをコンセントに正しく入れ、電源を入れ直してください。
	電源コードが正しくインレットソケットに入っていますか？	電源コードをインレットソケットに正しく入れ、電源を入れ直してください。
予熱が完了しない	液晶パネルは表示していますか？	電源を入れ直してください。
	クーラーや気温の低い屋外で使用していませんか？	予熱時間は設置場所の気温/室温や温度設定により変化しますのでしばらくお待ちください。
	液晶パネルに「Stand-by」、または「Motor OFF」が表示されていませんか？	スタンバイモード、またはモーターオフモードが作動しています。REVボタンを押してスタンバイモードまたはモーターオフモードを解除してください。
ラミネートフィルムが挿入できない	液晶パネルに「Motor OFF」が表示されていませんか？	モーターオフモードが作動しています。REVボタンを押してモーターオフモードを解除してください。
ラミネート加工後にフィルムが波打つ、変形する	設定温度は適正ですか？	温度が高い場合に現れる現象です。設定温度を下げて5分以上待ってからラミネートしてください。 改善されない場合は温度調整を繰り返してください。
	インクジェット方式プリンターの印刷物ですか？	印刷物を6～24時間程度放置しインクを完全に乾燥させてからラミネートしてください。
ラミネート加工後にフィルムが白く曇る	液晶パネルの設定温度が点滅していませんか？	液晶パネルの設定温度が点滅している場合は予熱中のため点灯に変わるのを待って再度ラミネートしてください。
	設定温度は適正ですか？	液晶パネルの設定温度が点滅していない場合は、設定温度を5℃程度上げて予熱が完了するのを待ってから再度ラミネートしてください。
	液晶パネルに「Stand-by」が表示されていませんか？	スタンバイモードが作動しています。REVボタンを押してスタンバイモードを解除してください。
ラミネート加工後フィルムの表面が汚れている	ゴムロールの清掃をされていますか？	ゴムロールの清掃をしてください。清掃方法は本書の5ページをご覧ください。
フィルムが排出口から出てこない	ラミネートフィルムが本体内に詰まっています。	直ちに電源を切って電源プラグを抜いてお買い求めの販売店に修理をご依頼ください。 ご不明な場合は当社ヘルプデスクまでご連絡ください。

8.機械仕様

商品名	ラミパッカー LPD3224 HOLLY
最大ラミネート幅	330mm
最大ラミネート厚	0.8mm
ラミネート速度	530mm/分(50Hz時)、636mm/分(60Hz時)
温度調節範囲	100～160℃
ウォームアップタイム	約5～10分
電源電圧	AC100V(50/60Hz)
消費電力	840W
本体サイズ(mm)	592(W)×210(D)×123(H)
本体重量	11.0kg

保証規定

ラミパッカーLPD3224は、厳密な品質管理のもとに生産され、検査に合格し出荷された製品です。
しかし、通常のご使用において万一故障や調整の必要が生じた場合は保証規定に従い保証を致します。

1. 保証期間中に取扱説明書記載通りの正常な使用状態において、万一故障が発生した場合、保証書を添えて当社または販売店へご持参下さい。無償で修理を致します。
2. 次の場合は保証期間中でも有償修理となります。
   a) 取扱説明書記載通りの取扱いではない、使用上の誤りまたは改造や不当な修理による故障および損壊。
   b) 火災・地震・水害・落雷などの天災地変や公害や異常電圧などの外部要因による故障および損傷。
   c) ご使用中に生じた傷等の外観上の変化。
   d) 当社純正ラミネートフィルム以外のフィルム使用が原因であると判断される故障および損壊。
   e) 保証書の提示がない場合、保証書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入および捺印がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
3. ラミネート加工に失敗した場合やラミネートした写真等の表面に気泡が発生した場合などいかなる場合においても内容物（印刷物や写真など）の保証は致しかねます。
4. 修理依頼品および保守用部品の持参・持ち帰りの交通費などの費用や、発送および返送する場合の送料および諸費用はお客様負担となります。
5. 保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、本機製造中止後5年間です。
6. 本保証書は日本国内でのみ有効です。
7. この保証書に従わなかった場合、機械の安全性能が損なわれる事があります。

☆本規定は上記条件において無償修理をお約束するもので、御客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理等は販売店または当社にお問い合わせ下さい。

ラミパッカー保証書

本書は保証期間内に正常なご使用で生じた故障について、取扱説明書に記載の保証規定に従い無償での修理を保証いたします。
故障した機械に本保証書を添えてお申し出下さい。

商品名	ラミパッカー LPD3224
M/C No.	
保証期間	ご購入日より１年間 ご購入日　　年　　月　　日

お客様名	
ご住所	
電　話	（　　）

販売店名・住所

印

FUJIPLA フジプラ株式会社
〒104-0041 東京都中央区新富1丁目18番8号 RBM築地スクエア